（別記第１号様式）

HOKKAID WOOD BUILDING 建築促進事業に係る
補助金交付申込書

（申請番号第　　号）
令和　　年　　月　　日

一般社団法人北海道ビルダーズ協会
代表理事　菊澤　里志　様

住　所
会社名
役職・代表者名　　印

連絡先（電話）（　　）　　－

記

１　工事に関する事項

(1) 工事の区分 ※該当する項目を〇で囲んでください		新築　・　改築　・　増築	
(2) 建設箇所（地名地番）			
(3) 工期		令和　年　月　日　～　令和　年　月　日	
(4) 工法 ※該当する項目を〇で囲んでください		軸組工法（在来工法）　　枠組壁工法	
(5) 予定木材利用量 （小数第二位まで、第三位以下は切捨て）		m3（※建築物全体の木材利用量）	
	うち道産木材の利用量 （（ア）～（ウ）の合計）	m3	樹種
	(ア) 製材等 （構造材、羽柄材、造作材等）	m3	
	(イ) 内装材	m3	
	(ウ) 外装材	m3	
(6)道産木材の納入業者（計画）			

２　補助金申込額（千円未満切り捨て）

全体工事費（消費税抜き）		千円
	うち木工事費(消費税抜き)	千円
補助金申込額 （木工事費の２分の１以内、上限 4,500 千円）		千円

3　建築物の施主　※建築物の施主とは、建設工事請負契約書の発注者（施主）をいう。

建築物の施主	氏　名	
	現住所	

4　暴力団等の統制下にないことの誓約

□	暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第 77 号。以下「暴力団対策法」という。）第２条第２号に規定する暴力団をいう。）又は暴力団員（暴力団対策法第２条第６号に規定する暴力団員をいう。）の統制下にない建築事業者に該当しないことを誓約します。

5　優先採択に関する事項

優先採択項目	回答欄	備考
１道産木材の利用量	m3	※内外装材は m3 換算し合算
２道産木材の利用率 （小数第二位まで、第三位以下は切捨て）	%	※内外装材は m3 換算し合算
３設計上のアイデア ※該当する項目を〇で囲んでください	(1)一般流通材を活用したトラス、ダブルティンバー (2)混構造や４階建て以上の木造 (3)CLT (4)防火地域等において、道産木材の内外装材を使用する設計となっている (5)道産ツーバイ材、コアドライ (6)その他の技術的な工夫 （　　） (7)なし	※木造建築における設計に優れたアイデアや工夫がある場合は記載
４森林認証材の活用 ※該当する項目を〇で囲んでください	(1)している（予定を含む） （　　）m3 (2)していない（予定はない）	※FSC、SGEC 等の森林認証材（道産木材） ※実施した証拠書類の写しを実績報告書に添付していただきます
５道産木材の PR 手法 ※該当する項目を〇で囲んでください	(1)見学会の開催 (2)ホームページ、SNS での掲載 (3)パンフレットの作成 (4)その他（　　） (5)なし	※対象建築物について実施予定の PR 手法を記載 ※実施した証拠書類の写しを実績報告書に添付していただきます

優先採択項目	回答欄	備考
６道産木材の波及効果 **※該当する項目を〇で囲んでください**	建築物の用途	※対象建築物の用途を記載
	(1)一般道民が多数訪れる（商業施設等） (2)特定の業種の方が多数訪れる（事業所等） （　　） (3)なし	※対象建築物がどういった人の目に触れるかを記載
７道産木材の展示効果 **※該当する項目を〇で囲んでください**	(1)完成後も道産木材の利用状況を見ることができる設計 (2)道産木材の内外装材を使用する設計 （　　）	※完成後も道産木材が見える場合には、現し（あらわし）になっている箇所や見せ方の工夫等を記載

＜添付書類等＞

（１）申込同意書（別記第２号様式）

（２）道産木材活用宣言書（別記第３号様式）

（３）優先採択事項における以下の項目が確認できる書類（平面図、矩計図、立面図、パース図、積算内訳書、仕様書等）

・道産木材の利用量

・道産木材の利用率

・設計上のアイデア

（４）建設工事請負契約書の写し

※（４）について、交付申込時に提出できない場合は、交付申請時に提出していただきます。提出がない場合は、補助金が交付されないことがあります。